パネル掲示文（ゼロカーボンとの関わり方）

場所	団体名	①団体の取組概要	②出展で行うゼロカーボンの内容	③ ②のねらい
Aゾーン（屋外） 新庁舎前広場	九電テクノシステムズ株式会社 長崎支店	地球環境にやさしい社会の実現を目指し、環境保全と企業の成長を両立させ広く社会に貢献しています。また、環境保全に関わる法規制やその他の要求事項のうえで、環境に配慮した製品やサービスの提供を行っています。	再生可能エネルギーからの電気をEV車に充電し、通常の車移動はもちろんのこと災害時にはV2Lを利用して電源を取り出し利用できます。	サステナプラザながさき様や自治体と連携しながら省エネ、地球温暖化対策に向けた推進を行っていきたいと考えているため。
	NPO法人環境カウンセリング協会長崎	企業、事業者の立場で環境に関わる方、学術機関、行政の中で環境問題に取り組む立場の方、環境活動家、そして長崎の環境に関心を持つ市民の方々に広く呼びかけ、連携を深めています。	ワットチェッカーを使った省エネ実験を通して、省エネについてや、買い換えについて考えてもらいます。EVとV2Hについての紹介も行います。	長崎市の省エネ家電購入の補助金があることを訴求し、古い家電の買換えが直接、脱炭素になる事を伝える。今からのエコライフをデコ活として続けていく事で地球の温暖化を止める。
	ダイハツ長崎販売㈱	身近な軽自動車から無理のない地域の脱炭素化を牽引	BEV商用車（地域の働くクルマ）で無理のないゼロカーボンを推進します	配送・建設・農業・など、日々の生活やビジネスのインフラとして1番近くで働いています・この1番走っている車の排出ガスをゼロにすることが、地域全体のCO2削減に貢献します。
	株式会社 スズキ自販長崎	弊社のコーポレートスローガンである「By Your Side」のもと、すべての人に寄り添い地域に貢献し、皆様の暮らしを支える会社でありたいと日々取り組んでおります。	11月発売予定スズキ軽EV 「新型eSKY」とセニアカーの展示	社会インフラの一部を担う企業として、お客様の日常に寄り添う軽乗用EVとすべてのお客様の移動の自由を支えるセニアカーを展示いたします。
	MINI長崎	MINIは、サステナビリティ（持続可能性）と環境負荷低減に向けた具体的な目標を掲げており、ブランド全体でゼロカーボン（CO2排出量実質ゼロ）や電動化を推進	電気自動車に触れてもらい長崎にゼロカーボンを増やす	ヨーロッパの電気自動車に触れてもらい電気自動車を普及する
	ながさきっずフリマ	①団体の取組概要 子ども用品を中心に、次の人に繋げる「リユースの場作り」を行っています。フリーマーケット主催やお譲り会開催など。まだ使えるもの、今あるものを大切に、地域で循環する町にしたいです。	②出展で行うゼロカーボンの内容 フリーマーケット開催。	③②のねらい 不要になったものを必要とする誰かへ繋ぎ、資源の無駄を減らします。地域で開催することで輸送などのエネルギー削減にもなるかと思っています。
Bゾーン（屋外） 魚の町公園	長崎市地球温暖化防止活動推進センター （サステナプラザながさき）	長崎市民の皆様・未来の子どもたちに「サステナひろば」「出前講座」でエコ工作や座学で楽しみながら地球温暖化防止につながる「エコライフ」を広めています。	本部	
	長崎市ゼロカーボンシティ推進室		本部	
	長崎フードバンクシステムズ	食品ロスの軽減および困窮者支援	破棄されるであろう食品を有効活用し、 破棄物の排出の抑制により環境負荷の低減	食品ロス、困窮者支援
	ながさきしシェアリングネイチャーの会	ながさきしシェアリングネイチャーの会では「ネイチャーゲーム」の手法で様々な場所で五感を使った自然遊びを行っています。活動を通じて、身近な自然に気づき、楽しみながら自然の大切さに気づく活動を行っています。	自然資源を活用した工作体験を通して二酸化炭素を吸収してくれる森の保全について学ぶことはカーボンニュートラルにつながります。また、気候変動による自然環境の変化に気づくこと、私たちの暮らしが生態系に及ぼす影響などについて、ネイチャーゲームのアクティビティを通して学ぶことができます。	自然と遊ぶことで自然環境の変化に気づいたり、自然を大切にする心を育みます。私たちが自然と共に生きることの大切さ、何より自然に親しみ、自然が好きであることは自然環境に配慮できる脱炭素人材育成の基盤になると思っています。
	長崎市人権男女共同参画室	人権や男女共同参画に関する啓発相談などを行っています。	人権擁護委員と一緒に人権に関するパネル展示や資料配布を行います。	持続可能な未来を実現するためには、ゼロカーボンの取組みを進めるとともに、すべての人々の人権が尊重される社会を目指すことが大切です。資料やパネル展示を通して、基本的な人権は誰しもが持っている大切な権利であることについて意識啓発を図ります。
	放置竹林拡大防止PJT	放置竹林による竹害を解消し、荒廃した森林を整備する。 その上で、森林や竹林から得られる資源を現代のニーズに合わせて活用し、持続可能な形で経済サイクルに戻していく。	竹林整備で発生する竹を無煙炭化器で炭化することで、炭素固定と、竹炭として再資源化する取り組みを紹介します。さらに、竹炭の吸水性を体験できるゲームや、地域で採れる筍の「地産地消便」、竹を活かした加工食品「長崎メンマ」の販売を通じて、地域資源を循環的に活用する仕組みを提案します。	放置竹林を整備し、伐採した竹を廃棄せずにエネルギーや食品素材として循環利用することは、化石燃料や遠距離輸送に依存しない暮らしへつながります。来場者に体験や購入を通じて竹の新たな価値を知っていただくことで、「竹害」を「資源」へと転換し、ゼロカーボン社会の実現に向けた地域発のモデルを広げることをねらいとしています。
	スウェーデンハウス	スウェーデンハウスは、環境先進国スウェーデンの住思想を背景に、天然木の香りあふれる家づくり、省エネ・快適性能の追求、住宅の機能と価値の持続化、日本の風土への調和と融合を推進します。 これにより生活消費エネルギーの極小化、クリーンエネルギーの効果的な利用、CO2の長期固定化、資源の節約、廃棄物の削減と再活用をはかり、生物多様性を尊重し、地域と地球全体の環境保全に貢献します。	スウェーデンハウスの住宅構造、環境への取り組みをまとめたパネルの掲示（添付データの2026年版。添付データは2025年版）。木とカーテン生地の端材を使ったファブリックパネル作りで、捨てるものの再活用体験。	家づくりがゼロカーボンへどの様に繋がるのか理解の訴求。身近なものの再利用でエコ体験。
	有限会社長崎油脂産業	廃食油を回収し、リサイクルすることで貴重な資源として有効活用し、ごみの削減、環境保全に取り組んでいます。	賞味期限切れの食用油を使用してアロマキャンドルづくりを体験していただきます。食用油で作ったキャンドルは植物由来からできており、燃やしても二酸化炭素が増えないまさにカーボンニュートラルの灯りです。使い終わった油や賞味期限切れの油は、大切な資源になるということを学ぶことができます。	使い終わった油や賞味期限切れの油は、廃棄せずリサイクルできるということを多くの方に知っていただきたいと思っています。
	合同会社長崎火錬	1.再生可能エネルギーである木質バイオマスエネルギーの研究開発から地球温暖化防止に働きかける。2.特殊伐採技術と樹木の専門的知識から樹木を通して地域の環境保全を行う。	二酸化炭素を吸収する樹木の保全管理についての相談	二酸化炭素を吸収する樹木の保全管理についての相談を受けることで、カーボンニュートラルの実現につながる。
	菅原産業 Sea－Mt エコベース	菅原産業は、廃棄物の収集運搬・適正処理・リサイクルを通じて、地域の資源循環に取り組んでいます。「Sea-Mt エコベース」では、資源の買取やアップサイクル、カフェでの交流を通じて、楽しみながら環境について学び、行動につながる場づくりを進めています。	使用済みペットボトルキャップを新たな製品に生まれ変わらせるアップサイクル体験・展示を行います。身近なごみが資源になる過程に触れながら、分別・再利用によって資源の消費やごみの焼却を減らし、CO_2排出削減につなげる取組を紹介します。	「捨てればごみ、分ければ資源」を体感し、身近な資源の価値に気づいていただくことを目指します。子どもから大人まで、ものづくりを楽しみながら資源循環と脱炭素のつながりを学び、家庭での分別や資源回収、ものを大切に使う行動へとつなげます。
Cゾーン（屋内）市民会館 展示ホール	長崎三菱自動車販売㈱	使用済みバンパーの再利用(再生樹脂)	電動モビリティの展示・活用法	高齢者の外出機会の創出（排出ガス0の移動モビリティの紹介）
	空感考房	ゼロエネルギーハウスの推進	ZEH（ゼロエネルギーハウス）の取組説明	一般のお客様にこれからの未来住宅のZEHの推進
	長崎路上観察学会アルキメデス	①団体の取り組み概要 【基本活動】「街をブラブラ」。路上観察の視点から超芸術トマソンといわれるユニークなものを探したり、長崎の街をブラブラしています。 【ゼロカーボン取り組み】基本的活動「徒歩」もしくは「公共交通機関」にて。「ゼロカーボンシティ長崎」に寄与しております！	1・「当会のゼロカーボン活動(公共機関使用・徒歩）歩いてみないとわからない（車窓からでは見つけられない） 変なもの。 2・Re−活用 捨てればゴミ、（廃棄にCO2発生）使えば別の使用用途に生まれ変わり 3・エコライフフェスタ発！「長崎ばさるく」実施体験！	【基本活動】長崎の見慣れた街角も「ブラブラ歩き」で魅力発見！ 【Re活用グッズ】多様な視点で「使用済み製品」に新たな生き方を! 【長崎ばさるく】長崎さるく博 20周年 コラボ企画
	長崎市「街を美しくする運動」推進協議会	市民一斉清掃や、ながさきグリーンキャンペーン、長崎ごみぶくろ事業などの環境美化・緑化のための活動を官民協働で行っている。	主に長崎市内の小学生を対象に募集した、「長崎ごみぶくろ」・「まちを美しくする標語」の優秀作品の展示を行う。	展示を通して、市民の環境意識の啓発及び向上を図るとともに、排出されるごみの減量等につなげることで、廃棄物処理等におけるCO2削減効果を図る。
	長崎市環境政策課	「人と自然と文化が輝き続けるまち長崎」の実現に向け、地域環境、環境意識・行動の分野などにおいて、多岐にわたる取り組みを行っています。	環境行動11か条の動画の放映、ポスターの掲示及びチラシの配布を行う。	環境のために一人ひとりができることをまとめた「環境行動 11 か条」を周知することにより、環境行動の実践につながるきっかけづくりを行う。
	生活協同組合ララコープ 県南エリア委員会	よりよい地球環境を次の世代に引き継ぐために努力します。私たちは、環境やエネルギーを大切にし、原子力発電に頼らないエネルギー政策への転換と、省エネルギーの取り組みを組合員のくらしと生協事業の中で積極的にすすめていきます。 よりよい環境を作るために、環境測定やリサイクル活動を通じて、環境破壊の進む地球を見つめなおし、行政や他団体へも積極的に働きかけていきます。 環境にやさしい商品づくりをすすめ、みんなで利用する活動をすすめます。	ララコープの環境配慮商品の展示	「環境に配慮した商品の利用普及やリサイクル活動、水質調査・大気測定などは組合員とともに実践する大きな運動として位置づけています。その普及活動に取り組みます。
	長崎おもちゃ病院	おもちゃの修理をしています。16会場で年間約30回以上開催、依頼件数1,000件以上の実績更新中。	壊れたおもちゃを捨てずに修理して、楽しく遊び、かつ子供も参加できるエコをアピールする。	長く使う時代へ、物を大切にする心を育む。
	長崎県地球温暖化防止活動推進センター 長崎県地球温暖化防止活動推進員	長崎県地球温暖化防止活動推進センターは長崎県地球温暖化防止活動推進員と共に、県内各地の様々な方を対象とした地球温暖化防止やSDGs、適応策につながる防災、資源循環、自然環境保全などの出前講座実施や各地の環境に関するイベント出展など行っています。また、様々な企業や団体と連携し、長崎県の脱炭素・資源循環型ライフスタイルへの転換を進めています。	お弁当のふたを活用したプラ板作り、太陽熱·太陽光に関する展示、環境に関するパネル展示他	「知って、気づいて、暮らしをかえる」 今のライフスタイルを見直して、今すぐにおうちでアクションできるんだ！ということを楽しく学んでもらいます。
	リコージャパン株式会社長崎支社	リコーグループは、「人を愛し、国を愛し、勤めを愛す」という創業の精神（三愛精神）を原点としたサステナビリティ経営に取り組んでいます。目指すべき持続可能な社会の姿を、経済（Prosperity）、社会（People）、地球環境（Planet）の 3つのPのバランスが保たれている社会「Three Ps Balance」として表しています。この目指すべき社会の実現に向け、「事業を通じた社会課題解決」「経営基盤の強化」「社会貢献」3つの活動に取り組み、国際社会で合意された「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献していきます。	脱炭素ライフに欠かせないエコバック作成をします。リコーガーメントプリンターを使用しコットンバックにイラストや画像を印刷し、オリジナルのエコバックを作って頂きます。	レジ袋の使用を減らし、石油資源の消費と焼却時の二酸化炭素排出を抑制する活動を推進していきます。また、オリジナルのエコバックを作成することで、日々のSDGsの社会貢献へ楽しく取り組みたく考えています。
	教育出版株式会社 九州支社	NPO法人SoELa、自治体、地域の学生や企業とともに、環境教育カードゲーム『MyEarth』を制作、全国でご当地パッケージを展開。探求学習、環境教育、キャリア教育、ふるさと教育の推進を、産官学連携でサポート。	環境教育カードゲーム『MyEarth』の体験会を実施。	来場者（子どもたち）にカードゲームを体験してもらうことで、地域の生態系や地球温暖化、自治体や企業の取り組みなどに興味関心を抱くきっかけとしたい。
	ながさきホタルの会	・市内の河川清掃活動や小中学校などを対象にホタルの生態や習性について出前講座を実施 ・行政と連携しホタルの飛翔調査を実施	河川清掃を行うことで、ホタルの幼虫が住める環境の維持や大事さを伝え、日常生活での省エネ行動やゼロカーボンシティの実現へとつなげる。	・環境問題への当事者意識を高める。
	長崎大学「ビオトープ・パレット」	学内でのビオトープ維持管理や、諫早におけるビオトープの定期清掃・生き物観察を行っています。また、浦上川などの身近な水辺で生き物を採集し、イベントでの生体展示を通して、地域の方々に身近な自然や生態系の豊かさに親しんでもらう活動に取り組んでいます。	身近な浦上川などに生息する魚や水生生物の生体展示を行い、実際に生き物を観察してもらいながら、自然の仕組みや気候変動の影響を分かりやすく伝える展示を行います。	身近な生き物に直接触れ、その美しさや生態系の尊さを知ることで、まず「地元の自然を守りたい」という愛着を育みます。地球温暖化が身近な生き物たちの生息環境に影響を与えていることを知ってもらい、日常の省エネや環境配慮行動が、目の前の豊かな生態系を守ることにつながっているという意識を広めます。
	TEAM☆空色 ～風の紙芝居師～たけちゃん☆	①団体の取組概要 ・紙芝居の上演を通して、自然環境や生物多様性を学ぶ。 ・自然素材の工作。 ・エコクッキング ・絵画教室 ・花や野菜の種の配布 ・どんぐり育苗と植樹 ・お米や野菜の栽培 ・海や川や森の清掃 ・自然観察会	・種の名前当てクイズ／どんぐり仕分けスピード選手権、身近な「種」で遊び・学びながら、植物への興味を広げる。 ・【おうち緑化】につながる、いろいろな種のプレゼント。 ・こども自然環境絵画コンテスト開催（応募作品発表とお絵描きコーナー設置） ・『言葉のたねまき』ミニ絵本配布（思いやりの言葉かけをして【心の森】を育てよう♪）	③ ②のねらい ・動植物を正しく知り、好きになると、山や海がもっと身近に。 長崎の自然への愛着が育ち、森林保全への意識も高まる。 この「自然を大切に思う心」は数値化できないが、未来の自然を守る大切な力になる。 ・『未来に残したい、自分が大好きな長崎の自然』の絵を描くことで、守りたい［大好き］を見つめ直すキッカケに。
	7.23竹灯りの集い実行委員会	・毎年7月23日に「竹灯りのつどい」を開催し、長崎大水害で亡くなられた方々を追悼する。 ・7.23長崎大水害経験者から記憶の継承を若い世代へ ・山林や竹林の適正管理及び資源の循環	災害を拡大させる要因として、高齢化による竹山管理の取り組み欠如があります。 そこで、7月23日に開催する「竹灯りのつどい」では、防災対策（放置竹林対策）を兼ねて竹灯籠を灯す取り組みを行っています。 竹山からの切り出し・搬出、竹灯ろうの加工・飾りつけ、イベント後の竹炭加工・活用を通じて防災対策としての竹山管理の必要性を皆さんに発信していく。	竹山の管理を通じて、大水害のリスクを低減するとともに、再利用することで資源の循環を促す。
	長崎市地球温暖化防止活動推進センター （サステナプラザながさき）	長崎市民の皆様・未来の子どもたちに「サステナひろば」「出前講座」でエコ工作や座学で楽しみながら地球温暖化防止につながる「エコライフ」を広めています。	こどもたちが「地球環境・未来への想い」を込めて表現した作品の展示会を行う	子どもたちが描く絵から、私たちの未来を考え、ゼロカーボンの取り組みを実践するきっかけとする。

場所	団体名	①団体の取組概要	②出展で行うゼロカーボンの内容	③　②のねらい
Dゾーン（屋内）　市民会館　第1・2会議室	日鉄リサイクル株式会社	分別回収されたプラスチックごみを、「コークス炉化学原料化法」にて、熱分解してプラスチックの原料に戻して再利用するもの。	プラスチックごみは、燃やせば二酸化炭素になるが、分別回収すれば、再びプラスチック原料になり二酸化炭素削減になります。1トンのプラスチックを「コークス炉化学原料化法」にて処理すると約3トンの二酸化炭素削減になります。	プラスチックごみの分別回収の促進・拡大
	長崎市資源循環課	ごみの減量・分別・リサイクルの推進をはじめ、 ごみの適正処理、食品ロス削減、環境美化対策に取り組んでいる。	(1)リサイクル等啓発展示 (2)プラスチック一括回収開始周知啓発 (3)ごみ拾いSNSピリカの周知・啓発	(1)省資源・循環型の行動を促進させ、廃棄物処理等におけるCO_2削減効果を図る (2)現在燃やしているプラスチック製品をリサイクルすることで、焼却処理により発生するCO_2を削減する。 (3)ごみ拾いを呼びかけ環境意識の向上を図り、廃棄物処理等におけるCO_2削減効果を図る。
	株式会社JEPLAN	JEPLAN グループは「あらゆるものを循環させる」をミッションに掲げ、サーキュラーエコノミーの実現を目指しています。廃PET（PETボトル等）を対象に、独自のPETケミカルリサイクル技術を用いて分子レベルに分解し、不純物を除去することで、石油由来と同等品質の再生素材に生まれ変わらせています。この独自技術を用いて、リサイクルに取り組むことで、限りある資源の循環を実現し、CO_2の排出量削減にも寄与しています。	飲み終わったペットボトルをまたペットボトルにリサイクルすることを目指すゲームです。 ボトルtoボトルリサイクル（ペットボトルからまたペットボトルにリサイクル）ことで、CO_2の排出削減に寄与します。	当たり前のように行われているペットボトルの回収、リサイクルですが、 何にリサイクルされているか、またペットボトルにリサイクルする意義等は意外に知られていません。 私達が目指しているボトルtoボトルの大切さについて、ゲームを通して知って頂ければと思います。
	長崎大学「エコマジック」	学園祭において出るごみの削減と分別、長崎大学周辺や浦上川の清掃により、メンバーの環境意識の向上を目的としている。また、サークル内だけではなく、社会人団体や他サークルと連携した環境ボランティアにより交流も行っている。	生分解性トレーを仮に焼却により処分したとしても、サトウキビから作られているため、植物が吸収した二酸化炭素が大気中に戻るだけである。そのため、ライフサイクル全体で見ると、大気中の二酸化炭素の総量を増やさない、「実質ゼロ」と見なすことができる。	ゼロカーボンをきっかけとして、生分解性トレーの認知を広げる。それに加えて、現在、学園祭のゴミを利用して行っている、生分解性トレーの微生物の分解による処分方法まで理解してもらう。
	長崎大学「ながさき海援隊」	海の魅力を満喫しながら海洋ゴミ問題の解決に取り組むサークルです。月に一回ほど長崎県の海岸で清掃、調査を行っています。清掃のほかに、出前授業やゴミを元にした作品の作成も行っています。廃棄物削減、資源循環、意識啓発などの活動でゼロカーボンと関わっています。	子供たちとの作品作成やごみの展示を通じて海の魅力と環境問題を広める。	子供のころからゴミ＝捨てるものではなく資源＝活かせるものという視点を持ってもらうことで環境意識の芽を育てる。体験による環境意識の主体性を育てる。体験による環境意識の主体性を育む。
	川に学ぼうかいin浦上川（大橋地区）	浦上川・大橋地区において、2ヶ月に1回の清掃・観察等の活動を2005年8月から20年間継続中。活動を工夫し、43年前の長崎大水害(6月)、爆心地に近い浦上川での被爆の実相(8月)、川ごみ・海ごみ(10月)、気候変動の緩和策(12月)を共有する取組み等も実施中。	長崎大水害をふまえて、気候変動の適応とともに、気候変動の緩和すなわちゼロカーボンに関するクイズを出題。	43年前の長崎大水害は、我が国の過去50年で最悪の犠牲者を出しており、気候変動に伴い頻発化する豪雨災害の先駆けといえます。豪雨災害の備えとともに、緩和策としてのゼロカーボンの大切さを伝えることをめざします。
	長崎Cosral　Debris　Guard	世界遺産が多く点在する『外海地区の海岸』で、毎月第三日曜日に『漂着プラスチックごみ』を回収するボランティア活動を行っています。回収したプラスチックごみは団体のLaboratoryで『洗浄』して、素材を光学機械で『分析・分別』して更に色毎に『分類』し、『破砕』して『再生資源化の素材』に加工したり『ごみ箱』等に加工しています。今後は更に『再生植木鉢』を製造予定です。	実際に海岸に漂着していたプラスチックごみを展示して、『どんなものが』、『どんな状態で』、『どこから流れて来て』、『どうなっていくのか』を考え創造してもらい、私達は『どうあるべきか』を考えて貰う機会を提供します。	便利な生活を送ることが出来る今…便利さが私達の環境を蝕み取り返しのつかない危機がそこまで迫っている。 『母なる海』私達も母親の胎内（羊水）で命を育みこの世に生を受けるが、地球上の海と同様に母親の胎内の海もマイクロプラスチックで汚染されていることを知って欲しい。
Dゾーン（屋内）　市民会館市民会館　第3会議室	長崎県　県民生活環境部（県民生活環境課、地域環境課、資源循環推進課、環境保健研究センター）	長崎県では、「海・山・人　未来につながる環境にやさしい長崎県」の実現を目指し、地球温暖化対策や循環型社会の構築など環境分野における各種施策を推進しています。	・環境アドバイザー派遣事業等に関する資料配布 ・九州エコファミリー応援アプリ「エコふぁみ」の紹介、ながさきデコ活ゼロカーボンアクション12の取組紹介 ・4R推進、食品ロス削減及びプラスチック削減の啓発物配布 ・サーモグラフィーでエコを体験しよう・ペットボトルを用いた雲の発生実験	県の施策や取組の周知を図るとともに、体験型展示を通じて県民の環境意識の向上と行動変容の促進につなげたい。
	株式会社ながさきサステナエナジー	「脱炭素な街づくり」を目的に設立された自治体新電力会社です。長崎市内で発電されたクリーンな電気を長崎市内の公共施設へお届けする「再生可能エネルギーの地産地消」により、CO_2削減を図るとともに、新たな脱炭素事業を創出することで、雇用の創出や地域経済の活性化を目指します。	配布冊子「ながさきうまれの地域でんりょく」の配布	配布冊子「ながさきうまれの地域でんりょく」では、長崎の再生可能エネルギーの地産地消について、親しみやすい絵や、クイズ形式でゼロカーボンへの理解を深めていただく
	パナソニック株式会社　エレクトリックワークス社	商品のライフサイクル*1において、エネルギーの有効活用（CO_2排出量の削減等による気候変動の緩和）、資源循環の促進による天然資源の保護、水使用量の削減、化学物質管理の強化、さらに生物多様性及び生態系の保護に配慮した環境活動を推進します。 環境目標を定め、関連会社を含むグローバル全部門で環境マネジメントシステムを継続的に改善します。 環境関連法規制並びに関連する団体等と同意した環境配慮事項を順守します。 環境に関する教育および啓発活動、情報開示に努めます。 国や地域、その他関連団体等の活動・行事への協力・支援を通じ、社会貢献に努めます。	手回し発電機で作った電気で、鉄道模型を走らせる。発電体験をしてもらいます。	家庭内でCO_2を最も多く輩出する「電気」。電気は発電しなければ存在しません。鉄道模型を自ら発電して走らせてみて、楽しみながらも「発電は大変だ」という事に気付き「電気を大切に使う」意識を持ってもらうようにします。
	一般社団法人　おひさまNetながさき	2014年（平成25年）に発足し、2050年ゼロカーボンの地域づくりと太陽光発電（ソーラー）等の再生可能エネルギーが、市民の力で普及すことを目指す組織です。長野県飯田市・おひさま進歩エネルギー（株）と連携して、次世代を担う若者の環境教育や事業を展開しています。	先進的な長野県のゼロカーボン政策をパネルで紹介する。特に住宅のZEH事例と届出義務、ZEBの公共施設事例、森林再生政策と木材の地産地消政策等を中心に紹介する。長崎県内木造建築も紹介する。	国の住宅建築物の省エネ基準を先取りする条例で、2022年の菅首相の2050年日本も脱炭素社会宣言につながった。長崎市広域ゼロカーボンの地域づくりの長与町は、ZEB図書館建設中である。
Dゾーン（屋内）　市民会館　和室	ながさきっずフリマ	子ども用品を中心に、次の人に繋げる「リユースの場作り」を行っています。フリーマーケット主催やお譲り会開催など。まだ使えるもの、今あるものを大切に、地域で循環する町にしたいです。	フリーマーケット開催	不要になったものを必要とする誰かへ繋ぎ、資源の無駄を減らします。地域で開催することで輸送などのエネルギー削減にもなるかと思っています。
Dゾーン（屋内）　市民会館第4・5会議室	一般社団法人 長崎県産業資源循環協会	（一社）長崎県産業資源循環協会は産業廃棄物の適正な処理及び再生利用等の取組の推進を通して循環型社会の形成に寄与しています。また、災害により大量に発生する災害廃棄物の処理に貢献することとし、各市町と災害廃棄物処理協定を締結しています。	マテリアルリサイクルが困難な廃プラスチック等の燃料化や木くずの燃料化は、化石燃料の代替として低炭素化につながります。また、マテリアルリサイクルとしての発砲スチロールのインゴット化は発泡スチロール製品の原料として利用されることにより、バージン製品より低炭素へつながります。さらに、破砕されたコンクリートがらは二酸化炭素を吸収することが報告されています。	産業廃棄物の再資源化が低炭素社会の実現にもつながることを理解してもらいます。
	えことぴぃ長崎	活動の基本 ①事実を知る。②できることから実践する。③広く伝える。 基本理念：非対立 具体的には、毎月1回みんなのミーティング（MM）を行い、地域の環境と平和のイベントに参加している。	・紙パックなどのリサイクルを推進する。 ・節電を推進する。 ・太陽光発電を推進する。	子どもたちに紙パック工作を楽しんでもらっている間に、保護者の方にリサイクル、節電、発電について啓発を行う。
	長崎市科学館	・省エネ　電力が不要な場所のこまめなOFF　館内のLED化推進 ・森林保全　ミスプリントを少なくする　裏紙を再利用	もう使われずに廃棄されるだけの素材を工夫してリサイクル工作を作る	捨てるものが少なくなれば、 燃やす量も少なくなりゼロカーボンの目標に近づける 捨てる素材を工夫して おもちゃ作りや日用品に利用できないかを考えるきっかけにしてほしい
	長崎市　上下水道局	下水汚泥肥料のPR、肥料の無料配布	下水汚泥の有効活用を図る	下水汚泥肥料を使ってもらうことで、下水汚泥肥料の普及に繋げる。
	グリーンコープ生活協同組合（長崎）	「みどりの地球をみどりのままで子どもたちに手渡す」を合い言葉にグリーンコープ生協全体で2027年までに事業所からでるCO_2を実質ゼロにするためのカーボンニュートラルの取り組みを本格的に開始しています。4R運動、自然エネルギーで作るでんき事業、ガソリン車をEV車へ切り替え、ドライアイス削減などでCo_2を削減する取り組みと合わせてブルーカーボンやマングローブの植林などでのCO_2吸収の取り組みも進めています。	グリーンコープで取り組んでいる温室効果ガス削減の取り組みご紹介。環境にも肌にもやさしいせっけん作りの工作。衣類をリサイクルして作るエコバック工作。	グリーンコープ生協では、日常生活の中で我慢せず頑張らなくても良いカーボンニュートラルを進めています。一人ひとりの小さな意識で環境を変えていくことができます。楽しい工作を通じて、一緒に考える機会になってほしいです。
	長崎市リサイクルネットワークの会	主に廃油石鹸作り、いろいろなイベント時に配布と指導。その他、布草履作り、エコクッキングなどで大人も子供達にも環境にやさしく、出来るものはリサイクルする。物を増やさないなど、広めていく活動をしている。	全ての材料がリサイクルされている物なのでゼロカーボンへと繋がる。	全ての材料がリサイクルされている物なのでゼロカーボンへと繋がる。
	西部ガス長崎㈱	脱炭素先行地域エリア内における再エネ電気の普及活動への参画	ガス管を再利用した道具に触れることでサステナビリティの重要性を伝える	あわせて。食品ロスに関する自社グループの紹介も行い、環境意識のさらなる向上を図る。
	長崎市　健康づくり課	食育推進計画の中に、食品ロス削減や地産地消の推進を挙げている。	元気がいちばんたい！健康チェック（血管年齢測定、食事に関するパネルやクイズ）	健康チェックと食育クイズを通じて、食品ロス削減や地産地消が健康づくりにも役立つことを楽しく学べる場とする。「食」に関する知識と日々の「食」の選択が将来の自分を支えることへの気づきを促し、行動変容